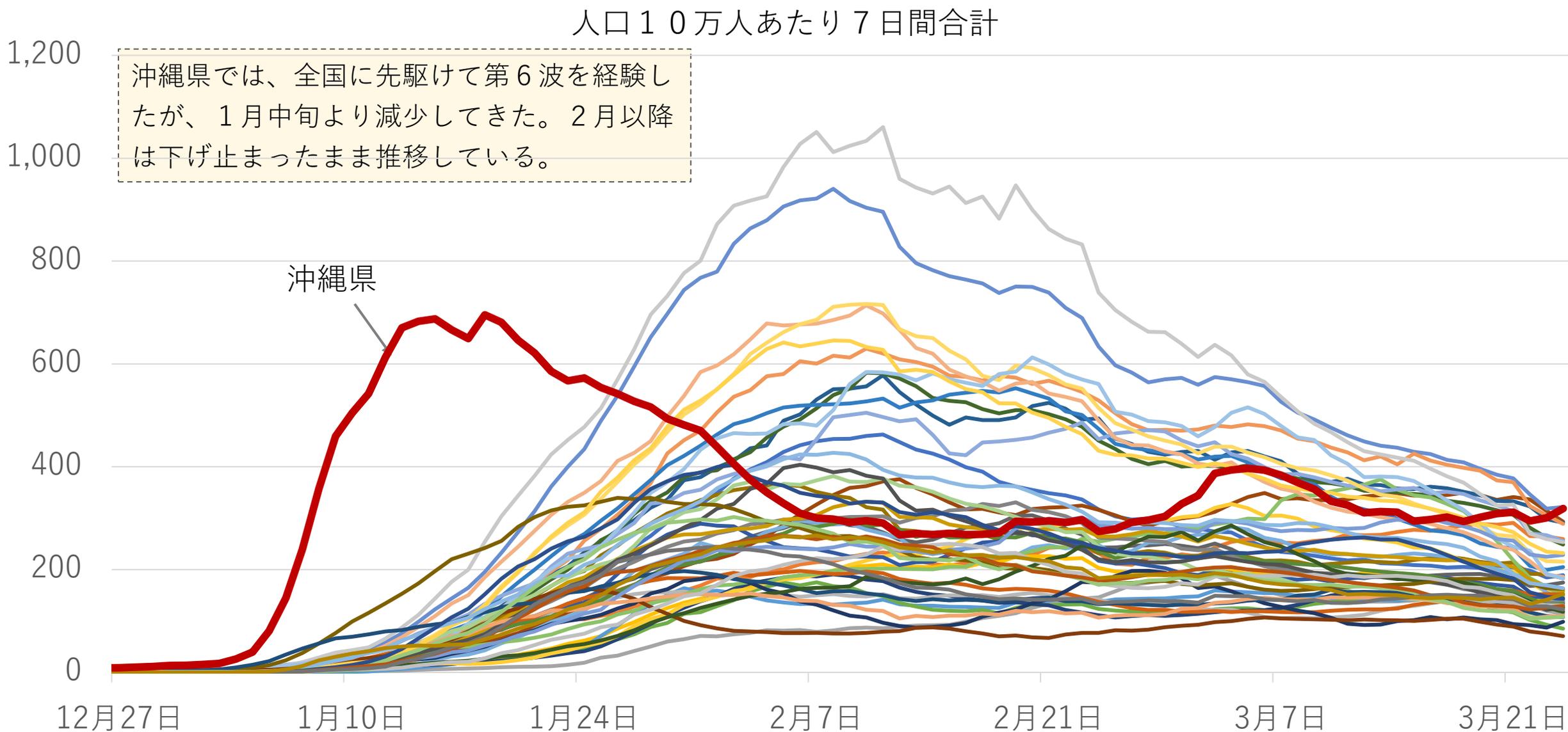


高齢者施設と在宅における風邪の予防とケア

高山義浩 沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科 副部長
沖縄県 政策参与
厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部 参与
日本医師会総合政策研究機構 客員研究員

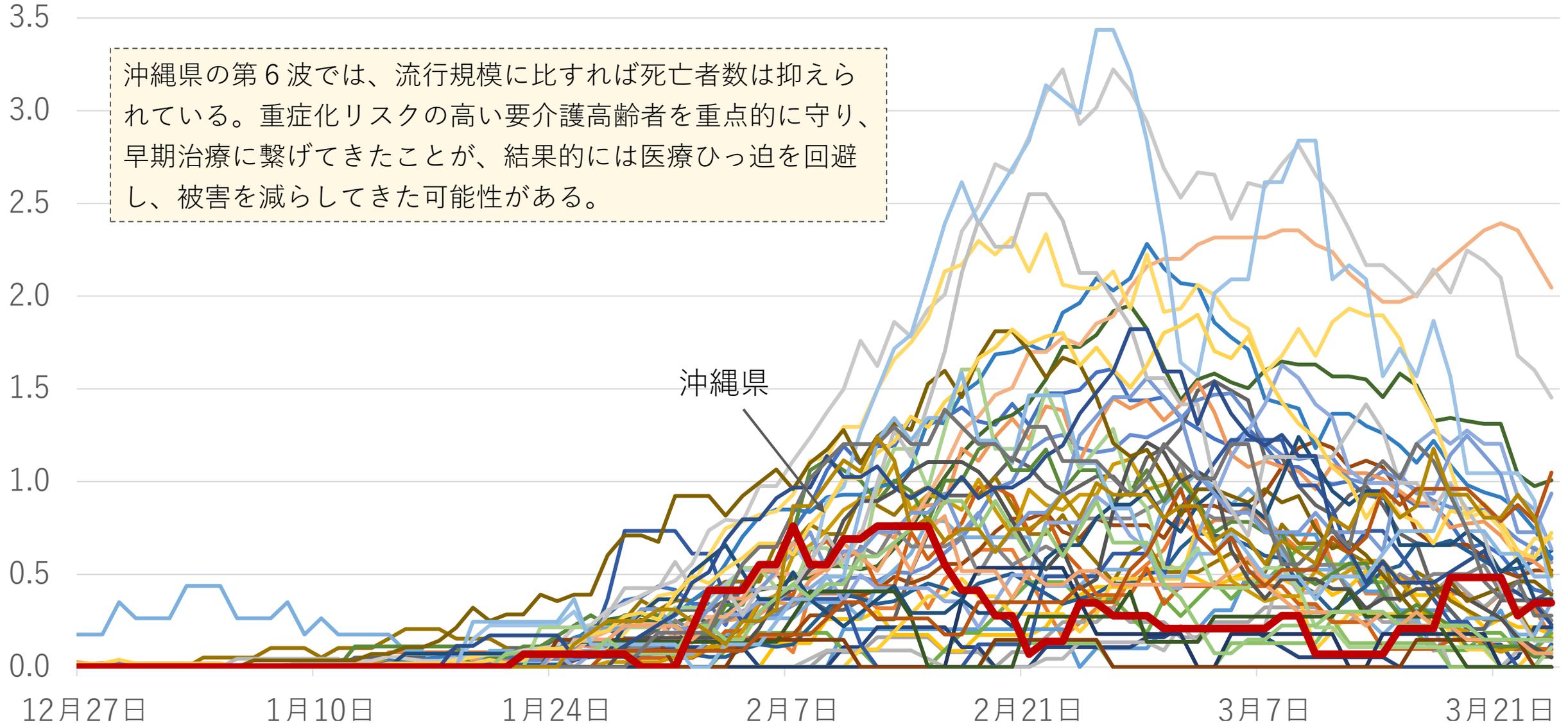
都道府県別にみる新規陽性者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)



都道府県別にみる死亡者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)

人口10万人あたり7日間合計

沖縄県の第6波では、流行規模に比すれば死亡者数は抑えられている。重症化リスクの高い要介護高齢者を重点的に守り、早期治療に繋げてきたことが、結果的には医療ひっ迫を回避し、被害を減らしてきた可能性がある。



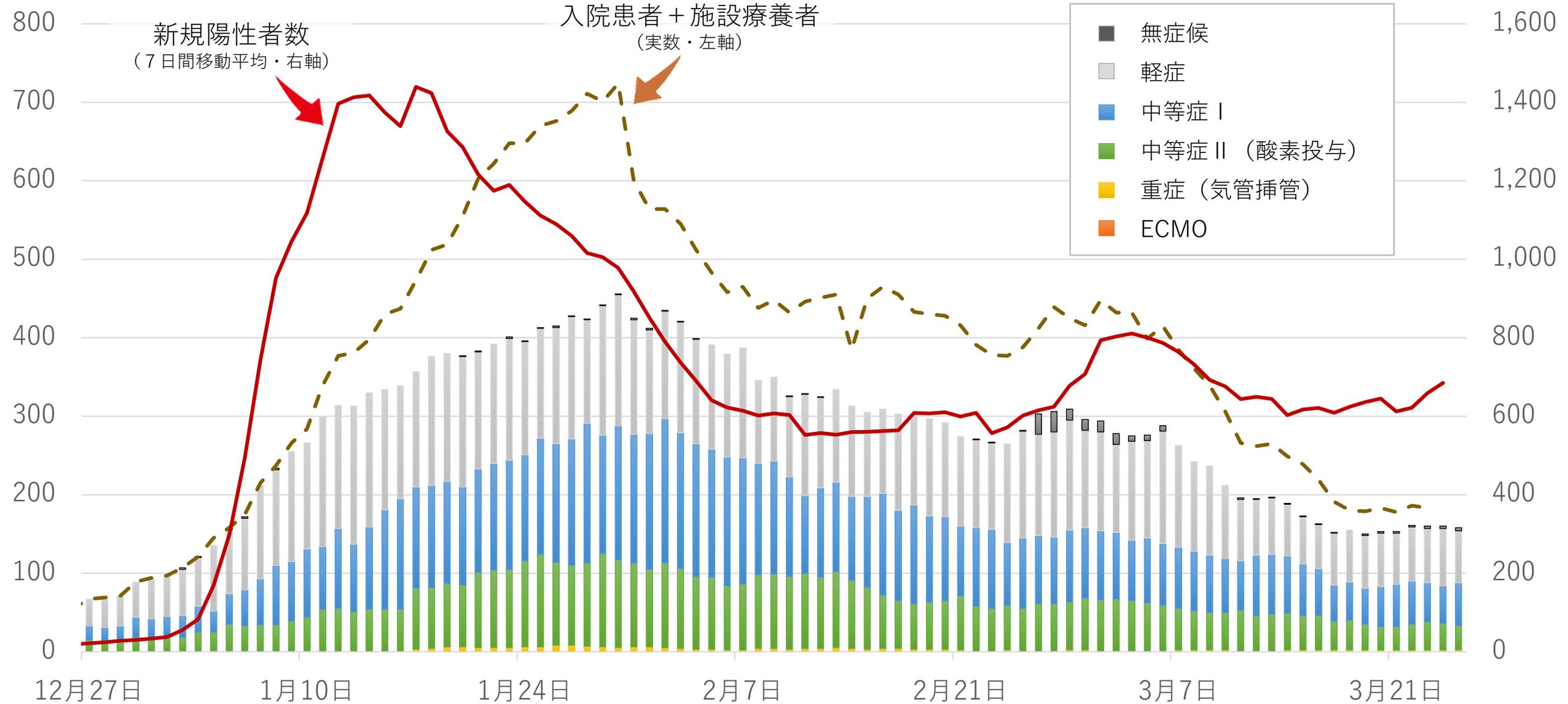
都道府県および先進主要国にみる死亡率（人口10万人あたり死亡者数）

2022年1月1日～2022年3月20日

社会的制限を解除する流れにある欧米諸国では、多くの死亡者を出し続けている。社会活動の再開という良い面だけでなく、それによる健康被害と地域医療への影響についても理解したうえで、沖縄県が進むべき道筋を決定していく必要がある。

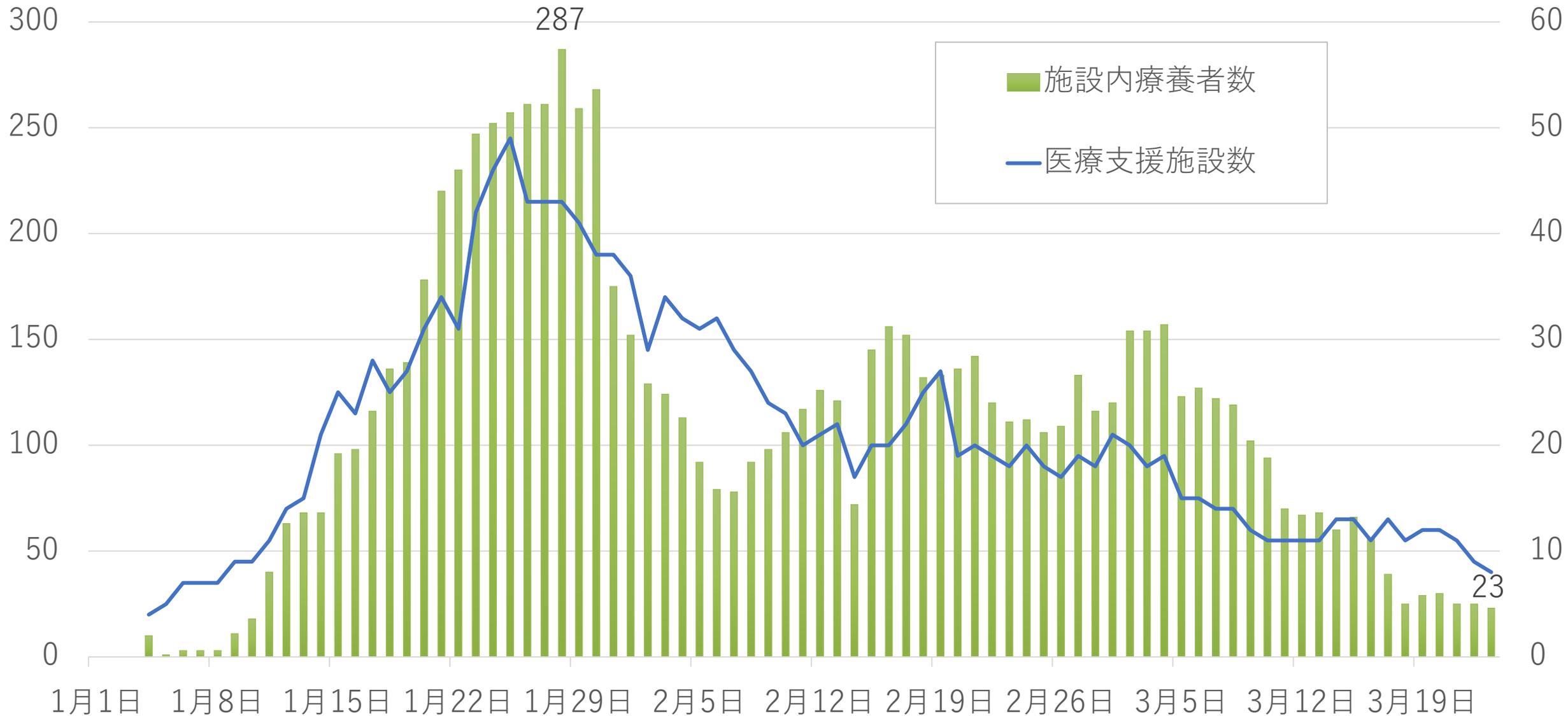


重症度別入院患者数と施設療養者数の推移



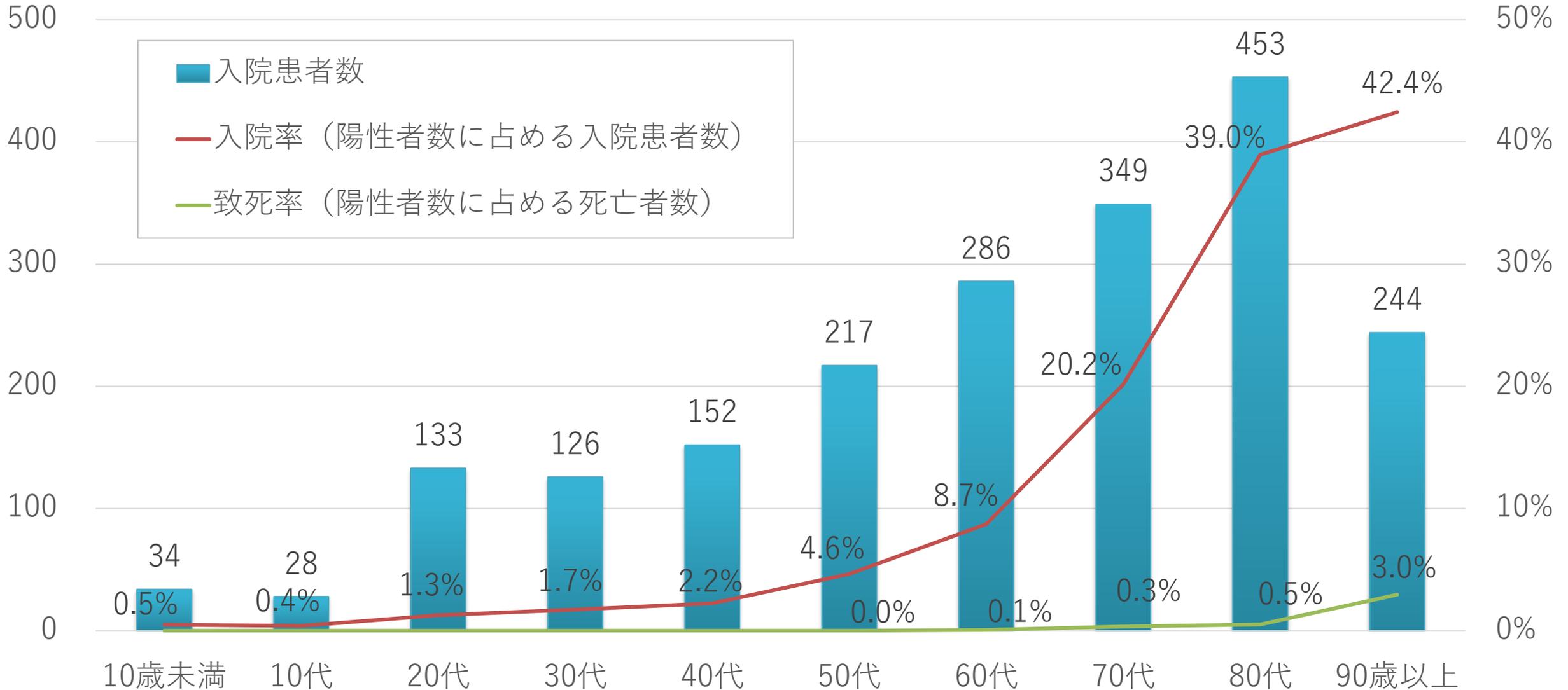
社会福祉施設における施設内療養の状況

(人)



年齢階級別にみる入院患者数、入院率、致死率

2022年1月1日から2月28日までに診断確定した50,021人について分析



風邪症状の見守り 3つのポイント

1) 体温調節をサポートして安楽に

- 熱が出始めるときは悪寒を訴えるので、衣類や布団を重ねる。
- 熱が続くと体内に熱がこもるので、タオルで腋下や鼠経を冷やす。

2) 解熱剤や総合感冒薬を内服させる

- アセトアミノフェンの使用は躊躇しなくてよい。楽になるなら積極的に。
- 飲みなれた総合感冒薬でもよいが、尿閉には注意する。

3) 加温と加湿で上気道症状を緩和する

- 咽頭痛や鼻閉は加温と加湿で対応。冬季の換気はほどほどに。
- 咳止め薬を飲ませても良いが、ハチミツにも鎮咳効果がある。

風邪症状に対する処方例

咳が強いとき	デキストロメトルファン（メジコン®）
	麦門冬湯（バクモンドウトウ）
鼻汁が多いとき	小青竜湯（ショウセイリュウトウ）
寒気がするとき	葛根湯（カッコントウ）
咽頭痛が強いとき	アセトアミノフェン（カロナール®）
	桔梗湯（キキョウトウ）
総合感冒薬として	SG配合顆粒

高齢者の誤嚥性肺炎予防 4つのポイント

1) 食事内容、食事姿勢を調整する

- 誤嚥しにくい食事内容へと調整し、食事姿勢についても工夫する。

2) 口腔ケアにより菌量を減らす

- 口腔内の細菌や残渣を減らすことが、誤嚥性肺炎予防では最も重要。

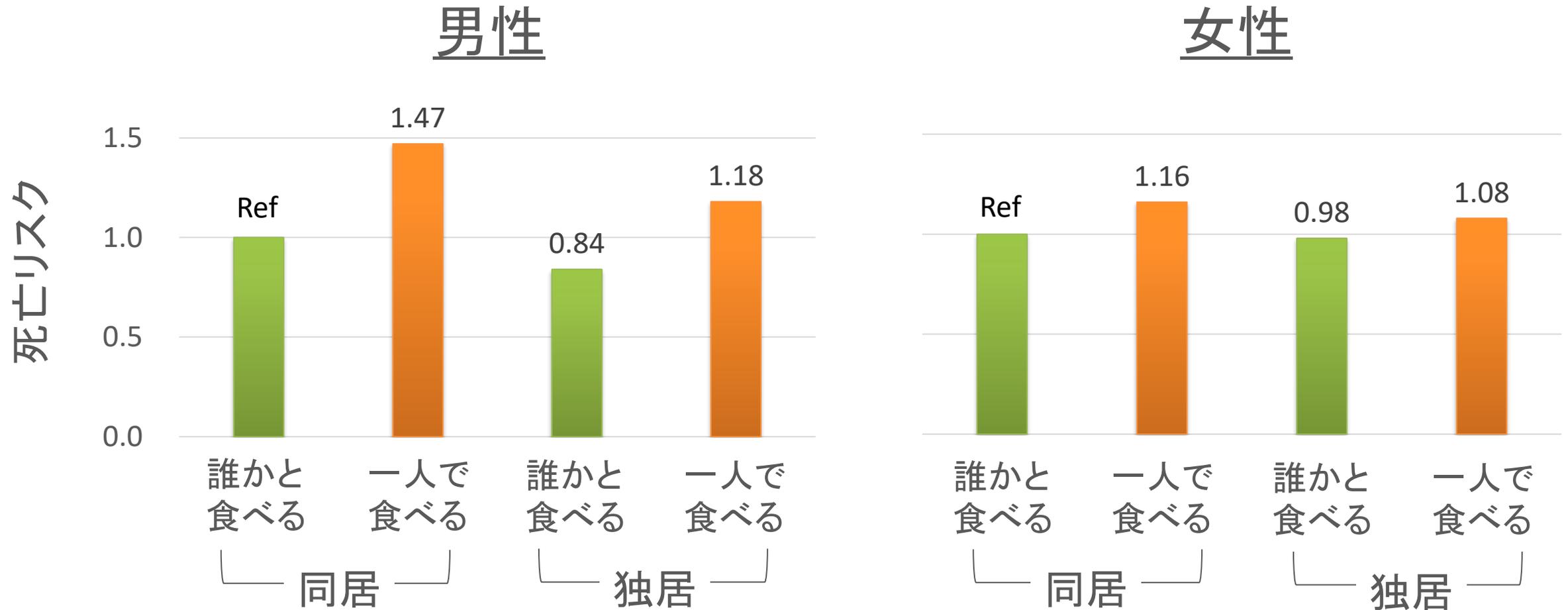
3) 経管栄養の食道への逆流を防ぐ

- 食紅テストで逆流をチェックし、栄養剤を投与前に内容物を確認する。

4) 肺炎球菌ワクチンを接種する

- 65歳以上の高齢者に対して、定期接種として推奨されている。

高齢者の孤食は死亡リスクを高めている

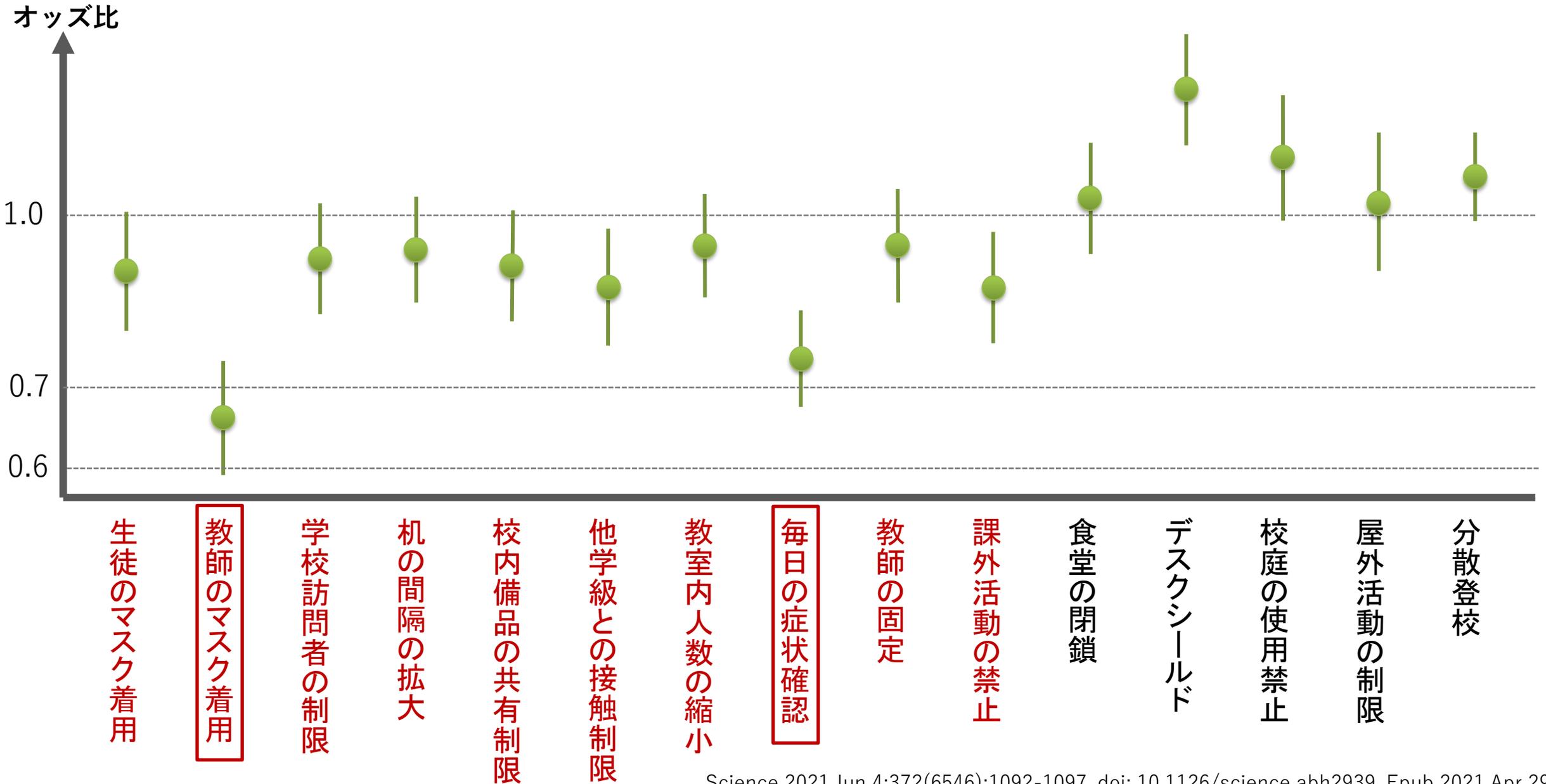


N = 3,217

※ 年齢、疾患と治療内容、IADL（手段的日常生活動作）、社会経済状況（教育、所得）により調整

Tani Y, et al. J Gerontol B Psychol Sci Soc Sci. 2018 Sep 20;73(7):1330-1334.

学校における感染対策とコロナ様症状の出現リスク



日ごろから標準予防策を心がけよう

- こまめにアルコール消毒。目に見える汚れがあれば手洗い。
- 血液や体液に触れる可能性があるときは、手袋をつける。
- 衣類や露出部位が汚染される危険性があるときにはエプロン着用。
- コロナやインフルエンザが流行しているときはマスク着用。

症状あれば仕事を休みましょう

- 業務中でも怪しいと思ったときは、現場を離れて症状と体温確認。
- 疑わしいときは、早めに抗原検査キットでコロナ感染のチェック。
- 入居者に症状を認めるときも、早めの検査と念のための隔離。



ご清聴ありがとうございました